

姉妹都市オレゴン州ウィルソンビル 短期研修生派遣事業が再開

待ち焦がれた現地交流

厳しい時代でも繋がる
国境を越えた絆

コロナ禍から開け、今年度から研修生の派遣事業（10月28日～11月7日）がスタートしました。2019年（令和元年）から実に4年ぶりの再開、今回で第28回目となります。今年度は円安や世界の諸事情による燃料費の高騰を受け、個人の負担額が30万円強に！あまりの高額さに応募の有無を心配していましたが、蓋を開けたら定員を上回る応募者数！喜多方市の皆さんの教育熱に改めて感謝しました。

選考会を経た13名の研修生達は、飛行機に乗るのも初めての子が大半。計5回のオリエンテーションで様々なことを学び、10月26日結団式に臨み、28日から11日間の研修に臨みました。結団式の際は、猛威をふるっているインフルエンザで塩川中学校が学年閉鎖になり、急遽オンラインでの参加となりました。



研修生に配布されたパンフレット

オリエンテーション



結団式



ウィルソンビル市ロゴ

ウィルソンビル市との短期研修は35年も続く交流事業です。当協会もウィルソンビル市も様々な変遷を重ねてきましたが、ウィルソンビル市は30周年（2019）記念の成果として、ボランティア中心の体制から市のバックアップ体制が強化され、「喜多方姉妹都市諮問委員会」を設立しました。市から担当者のエリカさんが就任したことで、行政もその役割を共に担う体制へと軸足を変えています。

▼研修生一覧

No	学校	学年	氏名
1	第一	中1	小檜山 陽和
2	第一	中3	赤城 康太
3	第二	中1	伊関 蒼依
4	第二	中3	大竹 美優
5	第二	中3	大八木 華
6	第二	中3	安田 紗雪
7	会北	中2	佐藤 ひの
8	会北	中2	長瀬谷 広太
9	塩川	中3	斎藤 愛恵
10	塩川	中3	塚原 千穂
11	塩川	中3	野々村 碧
12	ザベ	中2	唐橋 享瑛
13	喜多方	高1	佐藤 叶汰
14	団長	-	瓜生 賢恵
15	職員	-	土手 恵



ハロウィンイベント



ウィルソンビル高校



さよならパーティー

この35周年という節目を迎え、喜多方市は記念植樹（桜）を11月14日に行いました。一方、ウィルソンビル市では、市長ご夫妻はじめ市議会議員の方々、そして姉妹都市諮問委員会のボランティアの方々が来年2月に喜多方市を訪問する予定です。関係者の皆さんと「会津の冬のおもてなし」が出来ればうれしいですね。11月7日、研修生が帰ってきました。報告会は12月8日に開催されました。

Column

11月14日は会津喜多方国際交流協会の誕生日です。1988年10月17日、喜多方市とウィルソンビル市の姉妹都市締結を機に、会津喜多方商工会議所の協力のもと設立されました。今年度は35周年を記念し、ウィルソンビル市からいただいたご寄付のもと、日中線跡地に桜の植樹を行いました。

外国人住民と地域との共生モデル事業



ポンプ場見学



コーディネーター
五十嵐千春
Igarashi Chiharu



外国人のための防災意見交換会



▲情報誌の発行「とりもつつうしん」
塩川の名物「鳥もつ」にちなみ、「仲を取り持つ」という
思いを込めて命名。モデル地区、関係各所に配布しています。

現在国は、人口減少社会を見据えた活力ある社会づくりのための「技能実習生制度の見直し」を行っておりますが、今回の県のモデル事業の成果も、今後の地域社会づくりに活用されるものと期待しています。

福島県は、少子高齢化と人口減少で地域の活力が低下する一方、地域経済の一端を担う外国人住民が増加傾向にある現状を踏まえ、共に安心して生活できる地域社会を作るため、三年間という期間を設けて「外国人住民と地域との共生モデル事業」を展開しています。初年度は南相馬市がモデル地域に、二年目の今年度は喜多方市がモデル事業自治体に選定されました。来年3月まで様々な調査や交流事業を行い、事業目的に沿った成果を出していきます。

モデル事業の意義と今後の展望

モデル地区 塩川町1区行政区

この事業はまず、外国人住民が多いモデル地域を選定します。そのモデル地域で、技能実習生などの外国人住民が企業や地域の方々と様々な活動を通して交流し、地域社会の一員として共に生活できる関係性を築いていくというものです。今回のモデル地区には、外国人を採用している企業が2社ある、「塩川町1区行政区」を選出させていただきました。また、事業を展開する「コーディネーター」には、かつて会津喜多方国際交流協会職員であった「五十嵐千春」が就任しています。



喜多方市の外国人住民数も資料のように右肩上がりの状況（左グラフ）のため、今回の県のモデル事業で取り組む様々な交流を通して、来年度以降、外国人住民も地域住民も共に住みやすい地域社会の実現に取り組んでいきます。

Column

協会の新体制について

会津喜多方国際交流協会の会員数は、個人116名、法人63団体です。（2023〈令5〉12.1）今年度から協会の事務局長ポストが新設、また職員の待遇も見直されました。喜多方市が多文化理解の環境を整備するために、協会の体制を強化しました。





先進地視察 in 大泉町 太田市

①群馬県大泉町
人口総数 : 41,493 (2023.10.31)
うち外国人 : 8,298

②群馬県太田市
人口総数 : 222,565 (2023.10.31)
うち外国人 : 13,402

9月22日(金)、私達は喜多方市企画調整課の職員の方々と一緒に、全国に先駆けて外国人住民を受け入れている自治体として、群馬県大泉町と太田市の二つの自治体を視察させていただきました。

大泉町は群馬県内で最も小さな町ですが、工場も多く従来より「工業の町」として栄えた町です。しかし、慢性的な労働力不足により、多くの中小零細企業は倒産という厳しい現状に直面してしまいました。一方、不法労働者の急激な増加を前に、国は、平成2年6月に入管法の改正を行い、外国人の入館に厳しく対応する体制をとりました。大泉町はこの改正入管法のもう一つの内容(日系2・3世等の労働は制限しない)に着目し、国の改正の前年の平成元年12月に、町内の中小企業が中心となり「雇用安定促進協議会」を組織し、合法的かつ安定雇用のできる体制を作り上げたのです。

教育の分野への働きかけなどを行いながら、「住民」として受け入れるための体制整備に努めてきました。現在大泉町の外国人の人口は約20%を占めています。

次に、太田市は米国二つの州と姉妹都市を結び、中高生の交流に取り組んでいる自治体です。また喜多方市と同様に、中国とも友好都市を締結・交流を重ねています。今年度は、7月のカリフォルニア州バーバンク市の受け入れと、8月からのインディアナ州グレイターラファイエット市への派遣業務など、慌ただしい夏を過ごしたとのことでした。



「外国人も同じ人間。人道的に迎え入れよう」という考えのもと、日系人の直接雇用を図る協議会の姿勢は、国内外の慢性的な労働力不足に悩む関係者には大きな話題となりました。大泉町は、多文化理解のための様々な事業や

大泉町役場
多文化共生コミュニティセンター窓口



太田市役所ホール



太田市役所国際課窓口

共生モデル事業

これまでの取り組み事例

4.16 早朝清掃&お花見

4.19 キックオフミーティング

6.4 塩川町民運動会

6.16 生活安全講座

7.2 やさしい日本語・防災講座

7.29 ごみの出し方講座
(市委託事業共催)

8.25 生活ガイド座談会
11.10 (市委託事業共催)

10.15 防災訓練&芋煮会

9.22 先進地視察 大泉町・太田市

11.17 日本語サロン
(市委託事業共催)

12.10 モルック大会

1.14 もちつき新年会

お花見



運動会



避難訓練



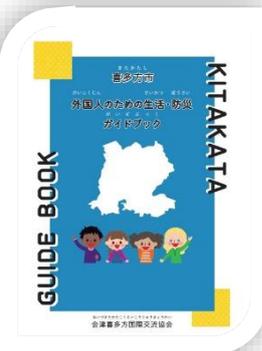
座談会



芋煮会



モルック大会



喜多方市「外国人のための生活・防災ガイドブック」作成中!

人物・お国紹介



ベトナム
ザンさん
Dinh Van Dang



ザンさんについて

喜多方に来てから約2年です。マツモトプレジジョンで働いています。私が日本に来た理由は異国で自分を成長させたかったからです。日本や地域のルールを守りながら暮らすことで、以前の大雑把だった自分より成長できたと自覚しています。

喜多方について

喜多方は静かで皆さん優しく住みやすいです。こちらに来て一番感動していることは、外国人を受け入れようとすることに努力していることです。

ベトナムについて

ベトナムのおすすめのお菓子は、ハイズオン県の緑豆のお菓子、バインダオサイン「Banh Dau Xanh」、またおすすめ料理は日本のお好み焼きみたいなバンセオ「Banh X eo」です。いずれもおいしいですよ!

Column



喜多方市の外国人住民

喜多方市の外国人住民は322名。(2023〈令5〉6.30)市の人口は減り続けていますが、一方、外国人住民の数は増えてきています。この傾向は福島県も国も同じ傾向を示しています。なお、市内の外国人住民の国別上位3位は、ベトナム・フィリピン・中国の順位になっています。



在住外国人支援と国際交流

地方の国際化については、80年代後半から、自治省（現…総務省）の定める政策指針のもと、地方公共団体を中心に

地域社会に求められる多文化共生の実現に向けて

新規

喜多方市から新たな事業を受託しました！

国籍・地域の多様化が進む中、地方においても例に漏れず在留外国人が増え続けています。当協会は、この状況下で地方公共団体に求められる各種課題の解決に協力し、多文化共生地域社会の実現に力強く貢献します。

在住外国人支援

1 福島医療専門学校の日本語学科専任教員である鈴木奈々江先生をお招きし、日本語の教え方について、スキルアップ講座を開講しました。ベトナム人技能実習生協力のもと、模擬授業を行い、授業の組み立て方や寄り添い方などについて学びました。（9.10）



2 在住外国人の生活ニーズを把握するため、アンケート調査及び意見交換会を実施しました。（8.25・11.10）



3 市役所市民生活課の協力のもと、外国人と小学生を対象に、やさしい日本語によるごみの出し方講座を開講しました。ごみ出しのルールや分別方法についての説明、実演指導などを行っていただきました。（7.19）



今年度、喜多方市から新たな事業を受託しました。市では、外国人労働者が増加しつつある現状を見据え、地域社会における多文化共生と国際化社会を視野に入れたあるべき姿を求め、幾つかの事業を協会に委託、合わせて協会の体制整備にも力を入れてくれました。

委託業務内容は大きく、「在住外国人支援と国際交流」という二つの分野です。現在受託している県のモデル事業とも連携を図りながら、事業を進めています。

地方の国際化については、80年代後半から、自治省（現…総務省）の定める政策指針のもと、地方公共団体を中心に

協会が設立されたのもちょうどこの頃になります（1988年）。以降、各地域においては、多文化共生が更に求められるようになり、市では、姉妹都市・友好都市との自治体間交流のほか、児童・生徒の英語教育充実化などに取り組み、当協会は、日本語教室をはじめとした在住外国人の生活支援や、異文化理解に資する交流事業を展開してまいりました。この歴史を踏まえ、今回の新規受託には、持続可能な共生社会の実現に向けて、重要な意義があると考えています。

国際交流

1 大仏山の山開きに参加し、国際交流ハイキングを開催しました。登山後は、もりっこの里中山森林公園に移動し、昼食会を行いました。フィリピン、メキシコ、ウクライナと、多国籍なメンバーで楽しく交流することができました。（4.29）



2 こども園での外国語活動として、ヤマグチマイケル先生による英語教室を行っています。（7月～2月計20回）



3 yonayona店主の遠藤ゆりえさんによる韓国料理教室を開催しました。0～12才の子どもたちも参加し、キンパとオイキムチを作りました。（5.27）



宿遷市との国際交流事業

喜多方市の友好都市交流事業を支援

喜多方市は中国宿遷市と令和4年（2022年）7月28日、「友好都市協定」を締結しました。その背景には喜多方市の「太極拳のまち」として活動がありました。これを縁として、平成25年（2013年）、当時の中国駐新潟総領事「王華氏」が本市を訪問し、「日中友好in喜多方」記念レセプションを行うなど、中国との交流が図られてきました。今年度は6月に「フラワーアレンジメント教室」、9月に「太極拳体験教室」などの交流を行っています。協会としての今年度の活動の形態は、市の友好都市事業の支援という形で行っています。



フラワーアレンジメント教室

太極拳体験教室



当協会の活動はFacebookで発信しています。各種イベントの案内や関連団体の情報を頻りにシェアしておりますので、フォローしてチェックしてみてください！

事務局員
土手恵
Dote Megumi





協会自主事業

日本語教室

1 喜多方プラザ文化センターにて、市内に住む外国人を対象とした日本語教室を春と秋に開講しています。

【春期】4月～6月

【秋期】9月～11月 各期全11回
毎週水曜日18:30～20:00



<春期交流会>

「メキシコ料理教室」(5.17) ▼



メキシコからの留学生ピッキーさん(左)からメキシコの伝統料理を習う日本語教室メンバー

英語で絵本の読み聞かせ会

2 喜多方市立図書館にて、ヤマグチマイケル先生による「英語で絵本の読み聞かせ会」を開催しました。未就学児のうちにネイティブスピーカーの発音を聞くことで、ヒアリング脳の発達を促すだけでなく、国際感覚を自然に養うことができます。(6.18・11.19)



<秋期交流会>

「キャラ弁(お弁当)づくり」(10.4) ▼



9月に来日した、スリランカ出身のティリニさん(右)とネトミさん(右から2番目)

講師派遣

3 昨年度に続き、グリーンツーリズムサポートセンターさんからの依頼により、東京都江戸川区の中学生に向けて「英語で街歩き(小田付通り)」を実施しました。(7.12)



蔵について英語で説明するマイケルさん

ブルーベリー摘み取り体験

4 大和川酒造さんのご好意により、雄国にあるブルーベリー畑で、ブルーベリー狩りをさせて頂きました。(7.19)



外国語活動

Close-up

「違いの面白さ」に気づくこと

社会において急速にグローバル化が進展する中、第二言語、とりわけ英語力の一層の充実が求められています(文部科学省)。しかし、私達日本人にとって、英語は「学習科目」としてのイメージが強く、なんとなく苦手意識を持っているというケースも少なくありません。協会の事業として、ヤマグチマイケルさんに先生をお願いしている言語教育(こども園)では、歌やゲーム、アクティビティなど、「身体」を使って楽しく、自然に英語に慣れ親しむことができる多様なプログラムを通じて、子ども達が自ら言葉や文化の「違いの面白さ」に気づき、柔軟性を身に付けていくことができます。子ども達も、終始大喜びの様子でした。

ヤマグチマイケルさん

沖縄県生まれ。7～17歳までをアメリカで過ごし、その後日本に帰国。現在は喜多方市で農業の仕事をされており、当協会の事業では、講師や通訳者として多岐に渡ってサポートいただいています。



BINGOゲームで
身体の名前を覚える

お絵描きの
レクリエーション



人物・お国紹介



フィリピン
ロダさん
Nakamura Rhoda



ロダさんについて

喜多方に来て5年経ちました。喜多方には会社の通訳として異動して来ました。

喜多方について

喜多方は人が温かく平和で落ち着けるところです。

フィリピンについて

約7100もの島で成り立っている島国です。フィリピン人は家庭的で明朗快活な国民性です。料理はカレカレ、お菓子はボルボロンがオススメです。(パラワン・エルニドビーチとチョコレートヒルズ、ラスカサスがおススメ観光地です。)



仲間と大仏山ハイキングを楽しむロダさん(上・左から3番目)

Column

米ウィルソンビルとの交流

アメリカ合衆国オレゴン州ウィルソンビル市との交流も35周年を迎えました。この交流に参加した喜多方市の子ども達の数は412名。来年度は同窓会を企画したいと考えています。来年の年明けにハガキを送らせていただきますので、調査にご協力をお願いします。



財務基盤強化活動を展開しています！



令和5年度第35回会津喜多方国際交流協会総会

寄附者ご芳名 (50音順)

会津電力株式会社

株式会社ウエステック

株式会社河京

株式会社ダイゴ

羽入縫製株式会社

マツモトプレジジョン株式会社

JUKI会津株式会社

今年度の総会で、「これからの会津喜多方国際交流協会は市役所に頼るばかりではなく、自らも財政基盤の強化の活動を展開しよう」という会長の発言がありました。これを受け、今年度を起点に財務基盤強化を視野に入れて活動を行っていきます。今年度はまず個人や法人の会員数を増やすこと。それから微力ではありますが、事業収入を増やしていくことさらに、今年度35周年という節目にご寄付を頂くという内容です。この方針にまずご協力を頂いたのが「マツモトプレジジョン(株)」様です。先陣を切って多額のご寄付を頂きました。この動きに賛同し、JUKI会津(株)さんからも同額のご寄付を頂き、その後も各社の方からご寄付を頂きました。改めて御礼申し上げます。

なお、喜多方市にはハローワーク喜多方・喜多方労働基準局・喜多方警察署を顧問とした「喜多方地区外国人雇用者連絡協議会」があり、様々な連絡を行って頂きます。私共協会も情報提供をさせて頂きながら、外国人が働きやすい環境づくりのお手伝いをさせて頂きます。

財務基盤強化に係る
ご支援の感謝とお願い

企業の紹介

共生モデル事業にご協力頂いています (P2-3)

マツモトプレジジョン株式会社

喜多方市塩川町にある従業員約170名の精密機部品加工の会社。会長松本榮二さん、社長松本敏忠さん。ベトナムにも工場があります。マツモトプレジジョン様は、企業としてSDGsを支援しており、省エネ・CO2削減などの環境貢献活動を実施しているだけでなく、ダイバーシティの取組として、ベトナム人特定技能者27名(2022年6月時点)を採用されています。

当協会の財務基盤強化のために、先陣を切って多額のご寄付を頂きました！

協会の 新理事について

今年度より、協会の理事として
新たにご就任いただきました！



- ◆ 日中委員会 副委員長 梅木 信秋
- ◆ 外国人交流支援委員会 委員長 蓮沼 ふみ
委員 戸田 由美

◆ 監事(会津喜多方商工会議所専務理事)佐藤 まゆみ

よろしくお願いたします。

当協会の活動にご賛同いただいている協賛団体・法人会員の皆さまです



JUKI会津株式会社

喜多方市塩川町にある従業員約200名のロストワックス精密鋳造部品の製造・販売等の会社。社長野崎修一さん。現在22名のベトナム人を採用、ベトナムにも工場があります。

JUKI様からも
多額のご寄付を頂きました！

【協賛団体】

(一社) 会津喜多方青年会議所 会津喜多方ライオンズクラブ 喜多方中央ロータリークラブ 喜多方ロータリークラブ 国際ソロプチミスト喜多方

【法人会員】

(株)会津喜多方グローバル倶楽部	会津商工信用組合喜多方支店	会津信用金庫喜多方支店	会津電力(株)	(有)朝日屋食品
アドフレックス	荒川産業(株)	(株)五十嵐製麺	(株)伊藤金四郎商店	(株)岩田商店
(株)ウエステック	(株)ヴェルリンク	(有)江川建設重機	(有)おお多	小汲歯科医院
小野瀬工業(株)	カーシーカシマ(株)喜多方工場	檜内建設工業(株)	カランドリエ	(株)河京
喜多方グリーンホテル	喜多方軽金属(株)	喜多方ブル自工(株)	木之本漆器店	(協)蔵のまち喜多方老麺会
(福)啓和会	(医)健仁会 あきもと整形外科クリニック	(株)小枝屋一平	(株)COCKPIT121	(医)昨雲会 飯塚病院
(医)佐原病院	(医)子博会 高橋小児クリニック	(株)島崎組	(医)日新会 入澤病院	JUKI会津(株)
(有)新丁子屋	(株)スカイ運輸	(医)爽陽会 鳴瀬病院	(株)曾我製麺	(株)ダイゴ
(株)大東銀行 喜多方支店	(株)高橋建設	東條 貞一郎	(株)東邦銀行 喜多方支店	(有)中野商店
(株)ノーリン	羽入縫製(株)	マツモトプレジジョン(株)	日吉工業(株)	(名)星商店
ほまれ酒造(株)	まこと食堂	(有)松本屋	(株)丸正	(有)峰の雪酒造場
山田あつし歯科医院	(医)山田産婦人科医院	夢心酒造(株)		(50音順/敬称略)